

山岳救助隊ニュース 令和4年1号

埼玉県警察山岳救助隊

秩父警察署 Tel.0494-24-0110

小鹿野警察署 Tel.0494-75-0110

本紙は埼玉県警察ホームページ【暮らしの安全 → 山岳情報 → 山岳救助隊ニュース】に掲載されています



令和3年

山岳遭難発生
過去最多

令和3年山岳遭難発生状況

令和3年の埼玉県内の山岳遭難発生件数が統計開始以来、過去最多となりました。

遭難発生件数 82件 91人

(死亡11人、行方不明者1人、重傷者28人)

遭難態様別では、滑落26件26人、転倒18件18人、道迷い17件20人となっています。

遭難の傾向として、体力に見合わない登山をした結果、疲労により行動不能となったり、滑落又は転倒しています。

コロナ禍によりアウトドア志向が高まり、気軽に登山をする方が増加しています。

登山は、身近なレジャーである反面、危険性を伴い、場合によっては命を落とすこともあります。

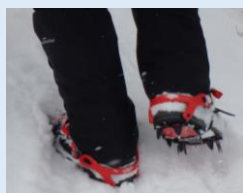
事前の登山計画、準備をしっかりと行い無理のない安全な登山をお願いします。

冬山の準備は大丈夫ですか？

埼玉県内の冬山登山でも厳冬期の備えは必要です。

秩父市街地でも最低気温は氷点下を下回り、標高2000mを超える雲取山や甲武信ヶ岳では、毎年20cm~40cmの降雪が確認されています。

標高1000m以下の低山でも、登山道の凍結によりアイゼンやスノーチェーンが必要となることがあるので、必ず携行しましょう。



アイゼン



軽アイゼン



スノーチェーン

登山中、汗冷えで体温が低下しないよう体温調整をしっかりと行い、ダウンジャケットなどの防寒着を用意しましょう。

また、スマートフォンやヘッドライトなどに使用している電池は、気温の低下に伴い、消耗が激しくなります。予備電池や保温対策をしましょう。



雁坂峠 厳冬期縦走訓練



両神山 氷壁登攀訓練



棒ノ嶺 ボイスト救助

埼玉県内の山岳遭難発生状況【令和3年12月～令和4年1月】

遭難件数 10件 10人（死亡1人・重傷3人）

発生日	山岳名	PT構成	年齢・性別	遭難状況等
12月6日	両神山	2人	20代・男性	雨天で鎖場を下山中に足を滑らせ滑落(軽傷)
12月19日	官ノ倉山	単独	60代・男性	予想していた時間に下山出来ず、登山道上で道に迷ったと通報
12月24日	大高山	単独	60代・男性	登山道を外れ、道に迷い、疲労で動けなくなったと通報
12月29日	天覚山	2人	50代・女性	下山中に乾いた地面に足を滑らせ転倒(重傷)
12月30日	酉谷山	単独	70代・男性	登山道外の沢筋の斜面で滑落(死亡)
1月5日	熊倉山	2人	70代・男性	下山中に掴んだ木の枝が折れ、バランスを崩し滑落(軽傷)
1月7日	三峰山	単独	80代・男性	参拝のために神社に訪れ、山林内に迷い込んだもの
1月9日	日和田山	2人	60代・女性	登山道を下山中、木の根に足をとられ転倒(重傷)
1月10日	熊倉山	単独	30代・男性	登山道外の斜面を下山中、木の根に足を取られ転倒(重傷)
1月23日	霧藻ヶ峰	単独	30代・男性	雲取山から下山中、道に迷ったもの

埼玉県内の山間部の林道では、路面の凍結箇所が多数確認されています。

日中でも日の当たらない谷間や日陰では注意しましょう。

スタッドレスタイヤやチェーンなど車の冬装備も必須です！



携帯版 登山届

万が一にそなえて

★携帯電話の電波が入る場所で、いつでも登山届を提出することができます。

★届出の内容は必要最小限を入力するものです。

★**埼玉県内**の山登り等を計画している方は、ぜひご利用ください。



スマートフォン用
QRコード

※ 注意 ※

携帯版登山届はスマートフォンのみに対応しています。

- 従来型の携帯電話(フィーチャーフォン)
 - android4.4以前のスマートフォン
 - ios4以前のスマートフォン
- からはご利用になれません。